

輝け！シン尾花沢中

第129号

令和8年

10月28日

真理のとびら うちひらく 希望にもえる わが学園

未来の尾花沢を、前のめりで考える～経営者と語る会～

21日（水）の3年生の総合的な学習の時間に「未来の尾花沢市をデザインしよう～市長に私たちのアイディアを採用してもらいたい！～」をテーマに経営者と語る会が行われました。生徒からは「高齢者と若者、子供が輝けるイベント」「空き校舎を利用した地域活性化」「スタンプラリーを利用した市全体の観光推進」「市民の悩みを聞くボランティア活動」「シェアサイクルの制度導入」「安心・安全につながる通勤・通学マップ作成」「産業振興の在り方」「こども食堂の運営」「徳良湖への観光客の誘致」「コンビニ誘致」などが提案され、そのために「自分たちがやろうとすること」に対して、経営者の方々からアドバイスをいただきました。

以下、生徒の振り返りです。

近藤さん：経営者の皆様、お忙しい中アドバイスをいただき、ありがとうございました。生徒たちだけでは思い浮かばないような経営者としての視点からの意見はとても勉強になりました。

松原さん：経営者の方から、自分たちで考えられなかったことを教えてください、たくさん学ぶことができました。いただいたアドバイスをこれからの提案に生かしていきたいです。

奥山さん：自分では思い浮かばなかったアイディアや問題点を知ることができました。良いところや改善点に気づくことができ、今後の活動に生かしていきたいです。

庄司さん：自分たちだけでは考えつかなかったことをアドバイスしてもらったので、これからの活動に生かしていきたいと思いました。

菅藤さん：1つ1つのアドバイスが自分たちの提案に生かせることをたくさん教えてもらい、これからの尾花沢の発展につなげたいと思いました。

阿部さん：経営者の方々から、自分たちが考えた提案に対していろいろなアドバイスをいただきました。自分たちだけでは考えることができなかった視点を教えていただき、とても参考になりました。よりよい提案にしていきたいです。

食い入るように前のめりになって、経営者の方のお話を聞く3年生の姿が印象に残りました。多くの学びを得ることができたようです。

お忙し中、来校いただいた経営者の皆様、ありがとうございました。【文責：校長 工藤雅史】

